

旅先として 名古屋を選ぶ、 その理由。

【産業観光編】



公益財団法人

名古屋観光コンベンションビューロー

なぜ、名古屋なのか？

それは、

日本でも有数のモノづくり 集積地で多種多様な **産業観光** が楽しめるから！

旅先として
名古屋を選ぶ、
その理由。

※43年連続製造品出荷額等は全国1位
※JR東海、トヨタ、三菱電機、リタケ等の大手
企業があり、モノづくりが盛んである。



名古屋を中心とした東海地方は昔から製造業を中心として栄えてきた地域であり、さまざまな分野の「モノづくり」の土壌があります。

名古屋圏は工場見学をはじめ伝統工芸や産業遺産・企業ミュージアムなど直接触れ合うことができるスポットの宝庫です。



名古屋市内に点在する魅力的な施設を 効率よく、ゆっくりと楽しめる モデルプランを一部紹介します

旅先として
名古屋を選ぶ、
その理由。



【名古屋産業観光定番プラン+α】

所要時間:約5時間
※名古屋城コース

旅先として
名古屋を選ぶ、
その理由。

AM



JR名古屋駅
JRセントラルタワーズ

名古屋の玄関口「JR名古屋駅」。真上の多彩な機能を集約した立体都市空間。デパート、ホテル、オフィス、レストラン街を結合した、日本最大の延べ床面積であり、世界一大規模な駅ビルとしてギネスブックに認定されたこともある、ランドマークビルです。



名古屋駅前から
観光ルートバス
「メーグル」で8分



トヨタ産業技術記念館

トヨタグループ発祥の地に残されていた大正時代の工場を貴重な産業遺産として保存・活用し、トヨタグループにより設立された博物館。館内は「繊維機械館」「自動車館」からなり、グループが携わってきた繊維機械と自動車を中心とする産業技術の変遷を本物の機械の動態展示やオペレーターによる実演で、分かりやすく紹介しています。



観光ルートバス
「メーグル」で
3分ないし
徒歩10分



ノリタケの森

陶磁器メーカー「ノリタケ」が創立100周年を記念してオープン。緑あふれる敷地内では陶磁器の工場やオールドノリタケを展示するミュージアムの見学が楽しめる他、絵付け体験もできます。また、食器・食卓関連商品が揃うノリタケ直営店でのショッピングやノリタケ食器を使ったレストラン、カフェなどもあります。2021年には、コニカミノルタプラネタリウム満点NAGOYAがすぐ隣にグランドオープンしました。

PM

観光ルートバス
「メーグル」で
10分



名古屋城

1610年(慶長15年)、徳川家康は子義直の居城として名古屋城の普請を開始。戦災で焼失したが1959年(昭和34年)、金のシャチをいただく五層の太天守閣(約48m)と小天守閣(約24m)が再建されました。また、10年に及ぶ本丸御殿の復元工事が終わり、2018年6月8日からすべて完成公開されています。※天守閣入場不可

地下鉄伏見駅
から徒歩5分



名古屋市科学館

ドーム内径35mの世界最大級のプラネタリウムドーム「NTPぶらねっと」を備えた総合科学館。ドームの球体を強調した外観デザインに加え、マイナス30度の部屋でオーロラ映像を体験できる装置や、高さ9mの人工電巻を体験できる装置など、エンターテインメント性豊かな四つの大型展示も設置されています。また、太陽光発電や壁面緑化、制震構造やエレベーター構造の可視化を図るなど、建物自体が展示装置となっています。

観光ルートバス
「メーグル」で
26分



徳川園・徳川美術館

徳川園は、池泉回遊式の日本庭園で、江戸時代の主だった大名庭園もこの様式です。清流が滝から溪谷を下り海に見立てた池へと流れるありさまは、日本の自然景観を象徴的に凝縮しています。徳川美術館は尾張徳川家に伝えられた数々の遺愛品、いわゆる「大名道具」1万件余りを収め、展示・公開している美術館です。

名古屋駅から
あおなみ線で
金城埠頭まで24
分



リニア・鉄道館

東海道新幹線を中心に、在来線から超電導リニアまでの車両展示を通じて、「高速鉄道技術の進歩」を紹介。精緻な鉄道ジオラマや新幹線の運転シミュレーターなどもあり、鉄道のしくみや発展の歴史を楽しみながら学ぶことができます。

名古屋駅から
JR線で枇杷島まで
5分下車後送迎バ
スで10分



麒麟ビアパーク名古屋

「驚きと感動!心が動く、工場見学」をテーマに2011年4月リニューアルした「麒麟ビアパーク名古屋」は、オープンからたくさんのお客様にご来場いただいています。リニューアルの目玉、4つの最新特殊映像も大好評。又、ふだん味わうことのできない半製品(麦汁・ばくじゅう)試飲は貴重な体験です。

有松のご紹介

旅先として
名古屋を選ぶ、
その理由。



有松の町並み



有松の街並みは全国で唯一「染織町」として、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。ゆるやかに曲がる東海道に沿った有松の町は、絞りとともに発展してきました。江戸時代の浮世絵さながらの風景を今も維持しており、絞商特有の広い間口を持つ町家建築が数多く残されています。

有松・鳴海絞り



有松絞りの歴史は、尾張藩が有松絞りを藩の特産品として保護し、竹田庄九郎を御用商人に取り立てたことから始まりました。旅人が故郷へのお土産にと、きそって絞りの手拭、浴衣などを買い求め、これが街道一の名産品となり、その繁栄ぶりは、北斎や広重の浮世絵にえががれたましたが、鳴海の宿は有松を描いたもので、「名産有松絞り」と記してあります。

有松絞りまつり



毎年6月に開催している有松絞り祭りでは、(2020年は、6月6日(土)・7日(日)に開催予定)有松絞りについて知ることが出来ることはもちろん、絞り手拭い体験、史跡巡りやショッピング、ステージイベントをご覧頂きながらのお食事など、毎回大変多くの方々にご来場頂いております。また、ミス絞り&福男のパレードやトークショー、撮影会も人気があります。

有松地区は2019年に文化庁より『日本遺産』に認定

【日本遺産！有松エリアプラン】

2019年に日本遺産に認定された東海道の風情ある町並みが残る有松地区、そして織田信長が今川義元を討ち天下統一への足がかりをつかんだ桶狭間の戦いの古戦場がある桶狭間地区。400年続く有松・鳴海絞りが、人々が守り続けてきた風情ある町並みや山車が、戦国の世を今に伝える地が、それを雄弁に物語ります。町を歩けば、新しい出会いと感動、まさにお宝ともいえる体験ができることでしょう。

AM



有松・鳴海絞会館

有松・鳴海絞会館では有松絞りの歴史や資料をお気軽にご覧頂けます。伝統工芸士による 絞り実演も必見の価値がございます。またお客様のご希望により絞り体験教室も開かれ、気軽に絞りの世界を満喫頂けることでしょう。また一階展示即売場では 有松絞りのすべてを一堂にご覧頂け、衣類や小物、置物などさまざまな形に作り上げられた有松絞りの作品をその場でご購入頂くこともできます。



徒歩5分



有松山車会館

毎年秋に開催される伝統の祭り「有松天満社秋季大祭」で、町を練り歩く山車三輦を展示している資料館。山車は有形文財にも指定されており、1675年作の「布袋車」・1830年頃作の「唐子車」・1873年作の「神功皇后車」を毎年交代に展示している。精巧な造りのからくり人形を乗せ、豪華な飾りを施した山車は迫力満点。祭りの情景を感じながら、伝統文化に触れることができる。

PM



桶狭間古戦場公園

この一帯は、桶狭間の戦いの中心地であり、周辺にも史跡が点在しています。古戦場公演は、おけはざま山の本陣から追われた今川義元が、服部小平太と毛利新介によって打ち取られた最期の地と言われています。地元では、田楽坪とも呼び、今は合戦当時の地形、城、砦などをジオラマ化し、中央には織田信長と今川義元の銅像を配した桶狭間古戦場公園として、合戦から450年目の2010年に整備されました。現在ではAR動画も視聴できるようになっています。



徒歩20分



歴史的な町並みを散歩

ゆるやかに曲がる東海道約800mにわたって建ち並ぶ町家や土蔵。歌川広重が「東海道五十三次」で描いた町の風情が今も残る通り。有松の絞商は、かつて東海道を往来する旅人に店頭販売を行うため、間口の広い主屋を東海道沿いに建てました。その建物の多くが、江戸後期から昭和前期までのもので、江戸時代にタイムスリップしたかのような風情ある町は、ぶらり散歩にもってこいなスポットです。

【乗り物制覇プラン】所要時間：約5時間30分

鉄道・船舶・自動車・航空機と主要な乗り物の歴史や技術を2日間に分けて巡るプランです。

初日は午前、リニア鉄道館で、鉄道の歴史や技術、午後は名古屋港で南極観測船「ふじ」を見学し。

2日目は午前、トヨタ博物館で自動車の歴史や技術、午後は国内航空機産業の聖地、各務原市の航空博物館を見学します。

旅先として
名古屋を選ぶ、
その理由。

1日目



リニア・鉄道館

東海道新幹線を中心に、在来線から超電導リニアまでの車両展示を通じて、「高速鉄道技術の進歩」を紹介。精緻な鉄道ジオラマや新幹線の運転シミュレータなどもあり、鉄道のしくみや発展の歴史を楽しみながら学ぶことができます。



車で約30分



南極観測船
「ふじ」

我が国初の砕氷船として18年間南極の氷と闘ってきた南極観測船「ふじ」をまるごと利用して、南極観測のいろいろを紹介する「南極の博物館」です。船内では当時の様子をリアルに再現しているほか、南極の美しい自然や観測の意義について紹介します。

2日目



トヨタ博物館

本館ではガソリン自動車が生れた19世紀末から20世紀の自動車の歴史を、約120台(2階欧米車、3階日本車)の車両により、体系的に展示。新館では、日本人の暮らしと自動車の関わり合いについて車両約40台と当時の生活文化資料約2,000点を展示。また自動車に関する蔵書約8,000冊を揃えた図書閲覧室やギャラリー等の無料ゾーンも設けている。



車で約30分



あいち
航空ミュージアム

県営名古屋空港内にある航空機をテーマとしたミュージアム。名古屋空港で初飛行した戦後初の国産旅客機「YS-11」をはじめとする実機等の展示をはじめ、パイロットや整備士の「職業体験」や、航空機が飛ぶ仕組みを楽しく学ぶ「サイエンスラボ」など体験プログラムが充実しています。

【名古屋ファミリープラン】所要時間：約5時間30分

旅先として
名古屋を選ぶ、
その理由。

小さなお子様も学びながら楽しめる、1泊2日のファミリープランです。

1日目は午前から午後昼にかけて、長久手方面で陶磁木づくり体験や、サツキやメイの家で有名なモリコロパークを散策。

名古屋市内へ戻ってきて世界最大のプラネタリウム「ブラザーアース」を楽しめます。

1日目

AM



JR名古屋駅

JRセントラルタワーズ

名古屋の玄関口「JR名古屋駅」。真上の多彩な機能を集約した立体都市空間。デパート、ホテル、オフィス、レストラン街を結合した、日本最大の延べ床面積であり、世界一大規模な駅ビルとしてギネスブックに認定されたこともある、ランドマークビルです。



地下鉄東山線
名古屋駅から28分
藤が丘下車
リニモ乗換で15分
陶磁資料館南駅下車
徒歩5分



愛知県陶磁美術館

愛・地球博記念公園に隣接した緑に囲まれた丘陵地にたたずむ世界有数の陶磁器専門の美術館です。芝生広場を囲み、展覧会を開催する本館・南館・西館、初心者でもやきもの作りが体験できる陶芸館、地元陶芸作家のお茶碗で薄茶が楽しめる茶室があり、子どもから大人までゆったりと一日を過ごすことのできる総合文化施設です。



陶磁資料館南駅から
リニモで2分
愛・地球博記念公園駅
下車すぐ



愛・地球博記念公園(モリコロパーク)

2005年に開催された「愛・地球博」の長久手会場が記念公園としてオープン。博覧会時に人気を博したサツキとメイの家(後述のジブリパーク建設により休業中)や、大観覧車のほか、大芝生広場や温水プール、アイススケート場など充実した施設で、一日中楽しむことができます。2012年4月には待望のサイクリングコースがオープン。2022年秋には、「ジブリパーク」が開業を予定しており、ますます魅力アップ!!

PM



名古屋市科学館

ドーム内径35mの世界最大級のプラネタリウムドーム「NTPぶらねっと」を備えた総合科学館。ドームの球体を強調した外観デザインに加え、マイナス30度の部屋でオーロラ映像を体験できる装置や、高さ9mの人工電巻を体験できる装置など、エンターテインメント性豊かな四つの大型展示も設置されています。また、太陽光発電や壁面緑化、制震構造やエレベーター構造の可視化を図るなど、建物自体が展示装置となっています。



愛・地球博記念公園駅からリニモで10分
藤が丘駅下車東山線
乗換約25分伏見駅
下車徒歩5分

【名古屋ファミリープラン】所要時間：約5時間

旅先として
名古屋を選ぶ、
その理由。

2日目

AM



JR名古屋駅
JRセントラルタワーズ

名古屋の玄関口「JR名古屋駅」。真上の多彩な機能を集約した立体都市空間。デパート、ホテル、オフィス、レストラン街を結合した、日本最大の延べ床面積であり、世界一大規模な駅ビルとしてギネスブックに認定されたこともある、ランドマークビルです。



名古屋駅から
あおなみ線で
金城埠頭まで24分
徒歩2分



リニア・鉄道館

東海道新幹線を中心に、在来線から超電導リニアまでの車両展示を通じて、「高速鉄道技術の進歩」を紹介。精緻な鉄道ジオラマや新幹線の運転シミュレータなどもあり、鉄道のしくみや発展の歴史を楽しみながら学ぶことができます。



あおなみ線金城埠頭から野跡駅まで6分 野跡駅から市バス乗換
幹築地1「港区役所行」で築地口まで約10分
築地口で地下鉄名港線に乗り換えて2分で名古屋港下車

PM



名古屋港水族館

南館では「南極への旅」テーマとして、南極観測船「ふじ」が日本から南極へ至るコースに沿って5つの水域の生物の棲む自然環境を再現。北館では「35億年はるかなる旅」をテーマに、バンドウイルカやベルーガなど飼育展示。約3,000人収容のスタンドを設置した世界最大級のメインプールでは、生態や行動をより深く理解できるようにパフォーマンスを実施。※GW・夏休みは20:00まで開館



徒歩5分



南極観測船「ふじ」

我が国初の砕氷船として18年間南極の氷と闘ってきた南極観測船「ふじ」をまるごと利用して、南極観測のいろいろを紹介する「南極の博物館」です。船内では当時の様子をリアルに再現しているほか、南極の美しい自然や観測の意義について紹介します。

【長久手エリアプラン】

所要時間:約4時間

旅先として
名古屋を選ぶ、
その理由。

午前中に愛知県陶磁資料館で美術鑑賞・やきもの作り体験、
午後には近くのモリコロパークを散策し、さらに近くの世界のトヨタ博物館で展示閲覧。
コンパクトに動け、おとなも子どもも楽しめるエリアプランです。

AM



JR名古屋駅
JRセントラルタワーズ

名古屋の玄関口「JR名古屋駅」。真上の多彩な機能を集約した立体都市空間。デパート、ホテル、オフィス、レストラン街を結合した、日本最大の延べ床面積であり、世界一大規模な駅ビルとしてギネスブックに認定されたこともある、ランドマークビルです。



地下鉄東山線
名古屋駅から28分
藤が丘下車
リニモ乗換で15分
陶磁資料館南駅下車
徒歩5分



愛知県陶磁美術館

愛・地球博記念公園に隣接した緑に囲まれた丘陵地にたたずむ世界有数の陶磁器専門の美術館です。芝生広場を囲み、展覧会を開催する本館・南館・西館、初心者でもやきもの作りが体験できる陶芸館、地元陶芸作家のお茶碗で薄茶が楽しめる茶室があり、子どもから大人までゆったりと一日を過ごすことのできる総合文化施設です。



陶磁資料館南駅から
リニモで2分
愛・地球博記念公園駅
下車すぐ

PM



トヨタ博物館

クルマ館では、19世紀末のガソリン自動車の誕生から現代までの自動車の歴史を、約140台の車両により年代ごとに展示。文化館には、ポスターや自動車玩具、カーマスコットなど自動車にまつわる文化資料、約4,000点を展示する「クルマ文化資料室」などがあります。自動車に関する資料を揃えた図書室には、お子様向けの乗り物の絵本を集めた「のりもの・えほん・としよしつ」を併設しています。



愛・地球博記念公園駅
からリニモで4分
芸大通駅下車
徒歩5分



愛・地球博記念公園(モリコロパーク)

2005年に開催された「愛・地球博」の長久手会場が記念公園としてオープン。博覧会時に人気を博したサツキとメイの家(後述のジブリパーク建設により休業中)や、大観覧車のほか、大芝生広場や温水プール、アイススケート場など充実した施設で、一日中楽しむことができる。2012年4月には待望のサイクリングコースがオープン。2022年11月1日には「ジブリパーク」が公園内に開園予定。順次エリア拡大で、ますます魅力アップ!!

名古屋まで来るだけでOK！ 観光地を効率よく巡る路線バス 「メーグル」運行中！

旅先として
名古屋を選ぶ、
その理由。



メーグル 1DAY チケット	大人 500円 小児 250円
 1日 乗り放題で おトク！	このパンフレット掲載の観光施設の入館料割引、なごやグルメ&お土産店舗での特典つき！ ※ご乗車の際は裏面の日付を乗務員にお見せください。 ※1枚につき1名様のみ有効。1日何度でもご利用いただけます。 ※なごや観光ルートバス メーグル以外の一般バスではご利用できません。 ※1DAYチケットは、メーグルバス車内で発売しています。乗車時にお買い求めください。

名古屋市内中心部の主要観光地を巡る観光路線バスを平日(火曜～金曜)は30～60分に1本、土・日・休日は20～30分に1本の割合で運行中！名古屋の道が解らなくても、観光の計画が立てられてなくても問題なし！名古屋駅に着いたら、時間を調べて目的の観光地まで乗るだけ！産業観光施設から歴史文化巡りなど、名古屋の観光ポイントを凝縮してコンパクトに周遊可能です。1日に何度も乗り降りできる「メーグル1DAYチケット」(大人500円、小児250円)が便利です。車内には武将隊による観光アナウンスも放送中。乗っているだけでも名古屋を観光できるバスです。

名古屋の伝統産業と体験コンテンツのご紹介

旅先として
名古屋を選ぶ、
その理由。

【有松・鳴海絞り】



江戸初期に、名古屋城築城の手伝いを命じられた、現在の大部分にあたる豊後（ぶんご）の大名が着ていた絞り染めを、竹田庄九郎が見たのが始まりと言われています。以降、現代までに100種類以上の技法が生み出され、全国でも有数の絞り染めの産地となりました。

体験コンテンツ例：絞り教室

ハンカチ、てぬぐいなどを有松・鳴海絞りで括る体験です。染め上がった完成品は、後日（約3週間後）お手元に返送いたします。実習に加え、実演や展示室見学も可能です。



- ◆施設名：有松・鳴海絞会館
 - ◆料金：1,500円～5,500円
 - ◆体験時間：約1時間～約2時間
 - ◆人数：応相談
 - ～問い合わせ先～
 - ・Tell: 052-621-0111
 - ・<https://shibori-kaikan.com/information#school>
- ※体験には事前予約が必要となります。

【名古屋友禅】



1983年1月名古屋にある友禅の3つの組合「黒紋付染」「小紋・型友禅」「手描友禅」が一つになって「名古屋友禅黒紋付協同組合連合会」を設立し、同年4月に「名古屋友禅」「名古屋黒紋付染」として伝統的工芸品の指定を通商産業大臣から受けました。これによって「名古屋友禅」という名称が使用されるようになりました。

体験コンテンツ例：名古屋手描友禅

金で絵柄の枠が描かれた綿生地（ハンカチ、てぬぐいなど）に、名古屋友禅染の手法を用いて色を揮す体験です。季節により柄は異なります。色を揮したハンカチはお持ち帰りいただくことも可能です。



- ◆施設名：友禅工房 堀部
 - ◆料金：2,000円～2,500円
 - ◆体験時間：約1.5時間～2時間
 - ◆人数：応相談
 - ～問い合わせ先～
 - ・下記HPよりご確認ください。
 - ・<https://www.horibekoubou.com/index.html>
- ※体験には事前予約が必要となります。

【名古屋提灯】



名古屋提灯の歴史は、明治初期頃、中村源蔵が盆提灯、こんばん提灯（当時懐中電灯の替わりとして広く使用された）等を手掛け、その後森村組（ノリタケの前身）より花瓶型なる提灯を作るよう注文を受けた事が元となり、名古屋提灯独特の変形提灯を生み出しました。

体験コンテンツ例：職人チャレンジ

名古屋提灯を始めとする名古屋の伝統工芸品を実際に手作業を通して学びながら作ることができます。店内にはショップ/カフェも併設しており、様々な伝統工芸を体感することができます。



- ◆施設名：伏谷商店（わざもん茶屋）
 - ◆料金：5,000円～
 - ◆体験時間：約2時間
 - ◆人数：応相談
 - ～問い合わせ先～
 - ・Tell: 052-581-3233
 - ・<http://www.fushitani.co.jp/wazamonchaya/>
- ※体験には事前予約が必要となります。

名古屋の伝統産業と体験コンテンツのご紹介

旅先として
名古屋を選ぶ、
その理由。

【名古屋扇子】



名古屋扇子は、宝暦年間(1751~1764)に京都から現在の西区幅下(名古屋城下)あたりに移住してきた井上勘造親子によって始められたと伝えられています。名古屋扇は祝儀扇や男物の25間、35間の量産品が主体です。初期の扇子は唐扇が主でしたが、次第に扇面紙の両面に渋を引いた「名古屋扇」が作られるようになりました。

体験コンテンツ例：オリジナル扇子作り体験

ジャバラ折りにした白い紙に文字や絵を描き、その後、扇子の骨組みに糊付けし完成です。製作したオリジナルの扇子は、お持ち帰りすることができます。



- ◆施設名:末廣堂 新道店
- ◆料金:1,000円~
- ◆体験時間:約1時間~約2時間
- ◆人数:応相談

~問い合わせ先~

・Tell:052-562-2267

・<https://suehirodo-sensu.co.jp/workshop/>

※体験には事前予約が必要となります。

【尾張仏具】



細やかな装飾が施された尾張仏具も名古屋を代表する伝統工芸のひとつ。良質な木曽ひのきを用いた木製漆塗り仏具が中心で、実に多種多様な品々を製造してきました。彫刻、漆塗り、銑金具、蒔絵など、分業制によって細分化された高度な専門技術の結晶です。各宗派や、寺院用・在家用仏具への対応も可能。仏具だけでなく、神事や節句行事で用いる三方で培われた木の加工技術など、様々な技術が継承されています。

体験コンテンツ例：菓子長手盆製作体験

神具『三方』の製作際にも使用する、木の曲げや、鉋を使って職人さんながら木を削る体験をして頂きます。製作した商品はお持ち帰り頂けます。



- ◆施設名:岩田三宝製作所
- ◆料金:5,000円~
- ◆体験時間:約2時間~3時間
- ◆人数:要相談

~問い合わせ先~

・Tell:052-671-1720

・<http://iwata-ss.co.jp/>

・<https://www.sanbou.pro/>

・<https://nusa.nagoya/>

※体験には事前予約が必要となります。

【名古屋かまぼこ】



名古屋かまぼこは、江戸時代から熱田神宮近くで栄えた熱田魚市場にて、仲卸をしていた人々が、日々取り扱っていたお魚を使い作ったのが始まりといわれています。その特徴は色鮮やかな朱色であり、断面が日の出の様子に見えることから、「日の出かまぼこ」とも呼ばれます。また、朱色は「魔除け」を、白は「清浄」を意味することから、縁起の良い食材としてお節料理には欠かせない一品です。

体験コンテンツ例：かまぼこづくり体験教室

伝統的な手法で、お魚のすりみをかまぼこ板に半円筒状に盛りつけた後、表面に着色したすりみで絵付けし、オリジナルのかまぼこを作ってお持ち帰りいただけます。



- ◆施設名:株式会社魚又イベントスペース
- ◆料金:1,500円
- ◆体験時間:約2時間
- ◆人数:約10名

~問い合わせ先~

・下記HPの公式LINEよりお申し込みください。

・<https://nagoya-kamaboko.com/experience>

※体験には事前予約が必要となります。